



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月12日

上場会社名 株式会社 ユー・エス・エス 上場取引所 東・名
 コード番号 4732 URL http://www.ussnet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 安藤 之弘
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役統括本部長 (氏名) 山中 雅文 TEL 052-689-1129
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	32,379	4.6	15,144	7.8	15,420	8.2	9,298	6.2
25年3月期第2四半期	30,944	△1.6	14,052	5.5	14,256	6.3	8,759	10.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 9,483百万円 (9.3%) 25年3月期第2四半期 8,678百万円 (9.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	35.87	35.80
25年3月期第2四半期	32.54	32.47

(注) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	155,031	125,532	80.5
25年3月期	154,543	119,676	77.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 124,875百万円 25年3月期 119,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	161.50	—	146.00	307.50
26年3月期	—	159.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	16.95	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
 2. 平成25年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 131円50銭 記念配当 30円00銭
 3. 平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行っているため、26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は169円50銭であり、年間の1株当たり配当金は329円00銭であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,450	3.5	30,800	5.1	31,350	4.9	18,950	3.3	73.10

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式を除く）により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	313,250,000株	25年3月期	313,250,000株
26年3月期2Q	54,903,630株	25年3月期	55,067,530株
26年3月期2Q	259,186,141株	25年3月期2Q	269,164,504株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

- (注) 1. 平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。
2. 平成25年3月期の期末自己株式数には株式分割考慮後で969,300株、平成26年3月期第2四半期の期末自己株式数には株式分割考慮後で886,800株、U S S従業員持株会専用信託が所有する株式が含まれております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	12
4. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内自動車流通市場は、前年同期が政府の経済対策であるエコカー補助金制度の実施により新車販売が高水準で推移したのに対し、今期は、軽自動車の販売台数が増加したものの、軽自動車以外の登録車では販売台数が減少するなど本格的な需要回復には至りませんでした。この結果、新車登録台数は2,545千台（前年同期比1.7%減）となり、中古車登録台数は3,243千台（前年同期比1.0%減）となりました。

（（社）日本自動車販売協会連合会、（社）全国軽自動車協会連合会調べ）

国内におけるオートオークション市場については、出品台数が3,478千台（前年同期比3.8%減）、成約台数は2,162千台（前年同期比6.3%増）、成約率は62.2%（前年同期実績56.2%）となりました。（（株）ユーストカー調べ）

このような経営環境の中、U S Sグループの当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高32,379百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益15,144百万円（前年同期比7.8%増）、経常利益15,420百万円（前年同期比8.2%増）、四半期純利益9,298百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

オートオークション

オートオークション事業の出品台数は、前年同期がエコカー補助金制度の対象期間であったこともあり1,081千台（前年同期比3.4%減）と減少しましたが、成約台数は725千台（前年同期比6.9%増）と増加し、成約率は67.1%（前年同期実績60.6%）となりました。

オークション手数料については、成約率が上昇したことに加え、一部の会場において、割戻し制度を見直したことや、衛星TVによる落札手数料改定の効果などにより手数料単価が上昇したことから増加しました。営業費用については、販売促進費が減少したのに対し、名古屋会場建物の新築移転に伴い、租税公課、消耗品費および減価償却費などが増加しました。

この結果、オートオークション事業は、外部顧客に対する売上高23,558百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益14,463百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

中古自動車等買取販売

中古自動車買取専門店「ラビット」は、買取販売台数が減少したものの、オートオークション相場が高値で推移したことなどから台当たり粗利益が増加し、減収増益となりました。

事故現状車買取販売事業は、オークション相場が高値で推移したことなどから台当たり粗利益が増加し増収増益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売事業は、外部顧客に対する売上高5,700百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益380百万円（前年同期比93.2%増）となりました。

その他

廃自動車等のリサイクル事業は、廃自動車等の取扱量が増加したことや新たな再資源化技術の開発により新規取引先が増加したことに加え、鉄スクラップ市況も改善したことから増収増益となりました。

廃ゴムのリサイクル事業は、主力製品であるカラー着色の弾性舗装用ゴム製品の受注が減少したことに加え、水道光熱費および修繕費などが増加したことから減収減益となりました。

中古自動車の輸出手続代行サービス事業は、取扱台数の増加により増収増益となりました。

この結果、その他事業は、外部顧客に対する売上高3,120百万円（前年同期比12.1%増）、営業利益232百万円（前年同期実績 営業損失3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は155,031百万円となり、前連結会計年度末と比較して488百万円増加しました。これは、有形固定資産が4,853百万円増加したことや、現金及び預金が1,402百万円増加した一方で、オークション貸勘定が5,875百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は29,498百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,368百万円減少しました。これは、オークション借勘定が6,975百万円減少した一方で、未払金の増加などにより流動負債のその他が1,430百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は125,532百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,856百万円増加しました。これは、利益剰余金が5,529百万円増加したことなどによるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して5,097百万円減少し、29,736百万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は9,072百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益15,227百万円（前年同期比6.9%増）、減価償却費及びその他の償却費1,829百万円（前年同期比7.0%増）、法人税等の支払額5,509百万円（前年同期比20.6%減）によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は10,247百万円となりました。これは主に、定期預金の純増減による支出6,500百万円（前年同期実績 純増減による収入6,100百万円）、有形固定資産の取得による支出4,177百万円（前年同期比1,543.9%増）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は3,921百万円となりました。これは主に、配当金の支払額3,769百万円（前年同期比3.4%増）によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、オートオークション事業において出品台数が前年実績を下回った一方で、成約率が大幅に上回ったことなどから、売上高、営業利益、経常利益、および四半期純利益が前回公表（平成25年5月14日発表）予想を上回る結果となりました。

下期予想につきましては、ほぼ前回公表した下期の計画から変更はなく、通期の出品台数は2,257千台（前回公表2,260千台）、成約台数は1,465千台（前回公表1,424千台）、成約率は64.9%（前回公表63.0%）としております。

この結果、連結業績予想につきましては売上高65,450百万円、営業利益30,800百万円、経常利益31,350百万円、当期純利益18,950百万円を予想し、平成25年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想との差異は以下の通りとなります。

（通期）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表資料 (A)	64,300	29,500	30,000	18,350	70.80
今回修正予想 (B)	65,450	30,800	31,350	18,950	73.10
増減額 (B-A)	1,150	1,300	1,350	600	
増減率 (%)	1.8	4.4	4.5	3.3	
前期実績	63,243	29,304	29,884	18,346	69.35

（注）平成25年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,033	38,436
オークション貸勘定	13,660	7,784
受取手形及び売掛金	2,662	2,407
有価証券	508	—
たな卸資産	947	919
その他	1,277	1,749
貸倒引当金	△41	△34
流動資産合計	56,047	51,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,537	32,485
土地	58,190	58,233
建設仮勘定	1,197	217
その他（純額）	1,545	2,387
有形固定資産合計	88,470	93,324
無形固定資産		
のれん	17	11
その他	800	1,187
無形固定資産合計	818	1,199
投資その他の資産		
投資その他の資産	9,298	9,337
貸倒引当金	△91	△92
投資その他の資産合計	9,206	9,244
固定資産合計	98,496	103,769
資産合計	154,543	155,031
負債の部		
流動負債		
オークション借勘定	16,185	9,209
支払手形及び買掛金	556	467
短期借入金	93	93
未払法人税等	4,921	5,310
引当金	523	547
その他	5,885	7,315
流動負債合計	28,165	22,943
固定負債		
長期借入金	864	701
引当金	75	82
資産除去債務	687	691
その他	5,075	5,079
固定負債合計	6,701	6,555
負債合計	34,866	29,498

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,881	18,881
資本剰余金	18,969	18,985
利益剰余金	125,599	131,128
自己株式	△39,177	△39,051
株主資本合計	124,273	129,944
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158	250
土地再評価差額金	△5,319	△5,319
その他の包括利益累計額合計	△5,160	△5,068
新株予約権	237	243
少数株主持分	327	413
純資産合計	119,676	125,532
負債純資産合計	154,543	155,031

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	30,944	32,379
売上原価	12,311	12,730
売上総利益	18,632	19,649
販売費及び一般管理費	4,580	4,504
営業利益	14,052	15,144
営業外収益		
受取利息	6	21
不動産賃貸料	201	236
雑収入	99	71
営業外収益合計	306	330
営業外費用		
支払利息	3	2
不動産賃貸原価	32	32
複合金融商品評価損	54	8
雑損失	12	9
営業外費用合計	102	53
経常利益	14,256	15,420
特別利益		
固定資産売却益	10	7
特別利益合計	10	7
特別損失		
固定資産売却損	0	5
固定資産除却損	16	173
その他	—	22
特別損失合計	17	201
税金等調整前四半期純利益	14,250	15,227
法人税等	5,515	5,835
少数株主損益調整前四半期純利益	8,734	9,391
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△24	93
四半期純利益	8,759	9,298

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,734	9,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56	91
その他の包括利益合計	△56	91
四半期包括利益	8,678	9,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,702	9,390
少数株主に係る四半期包括利益	△24	93

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,250	15,227
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	1,710 △6	1,829 14
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19	23
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△101	7
受取利息及び受取配当金	△13	△30
支払利息	3	2
複合金融商品評価損益 (△は益)	54	8
有形固定資産除売却損益 (△は益)	6	168
オークション勘定の増減額	367	△1,099
売上債権の増減額 (△は増加)	363	254
仕入債務の増減額 (△は減少)	△80	△88
預り金の増減額 (△は減少)	△1,002	△1,027
その他	△647	△731
小計	14,875	14,553
利息及び配当金の受取額	15	31
利息の支払額	△3	△1
法人税等の支払額	△6,941	△5,509
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,945	9,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	6,100	△6,500
有形固定資産の取得による支出	△254	△4,177
有形固定資産の売却による収入	21	17
無形固定資産の取得による支出	△73	△49
投資有価証券の償還による収入	100	500
長期前払費用の取得による支出	△7	△20
子会社株式の取得による支出	—	△15
その他	△28	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,857	△10,247
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△146	△162
預り保証金の預りによる収入	119	119
預り保証金の返還による支出	△38	△33
自己株式の取得による支出	△12,309	—
自己株式の売却による収入	101	103
配当金の支払額	△3,644	△3,769
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△186	△179
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,103	△3,921
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,300	△5,097
現金及び現金同等物の期首残高	28,540	34,833
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,240	29,736

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシヨ ン	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,579	5,580	28,159	2,784	30,944	—	30,944
セグメント間の内部売上高または振替高	223	0	223	1	225	△225	—
計	22,802	5,580	28,383	2,786	31,169	△225	30,944
セグメント利益または損失(△)	13,796	196	13,993	△3	13,989	63	14,052

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、株式会社アビズの廃自動車等のリサイクル事業と株式会社カークエストの廃ゴムのリサイクル事業および株式会社USSロジスティクス・インターナショナル・サービスの中古自動車の輸出手続代行サービス事業であります。

2. セグメント利益の調整額63百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	オートオー クシオン	中古自動 車等買取 販売	計				
売上高							
外部顧客への売 上高	23,558	5,700	29,258	3,120	32,379	—	32,379
セグメント間の 内部売上高また は振替高	287	0	287	3	291	△291	—
計	23,845	5,700	29,545	3,124	32,670	△291	32,379
セグメント利益	14,463	380	14,843	232	15,076	67	15,144

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、株式会社アビズの廃自動車等のリサイクル事業と株式会社カークエストの廃ゴムのリサイクル事業および株式会社USロジスティクス・インターナショナル・サービスの中古自動車の輸出手続代行サービス事業であります。

2. セグメント利益の調整額67百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割および単元株式数の変更について)

当社は、平成25年8月5日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月1日付けをもって株式分割および単元株式数の変更を実施いたしました。

1. 株式分割および単元株式数の変更の目的

当社は、全国証券取引所が公表しました「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を踏まえ、当社株式を上場している証券市場の利便性・流動性の向上に資するため、普通株式1株を10株に分割するとともに、単元株式数を10株から100株に変更いたしました。なお、本株式分割および単元株式数の変更に伴う投資単位の実質的な変更はございません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき10株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

①株式分割前の発行済株式総数	31,325,000株
②今回の分割により増加した株式数	281,925,000株
③株式分割後の発行済株式総数	313,250,000株
④株式分割後の発行可能株式総数	1,200,000,000株

(3) 分割の日程

①基準日公告日	平成25年9月13日(金)
②基準日	平成25年9月30日(月)
③効力発生日	平成25年10月1日(火)

3. 単元株式数の変更

(1) 変更後の単元株式数

上記「2. 株式分割の概要」に記載した株式分割の効力発生日をもって、単元株式数を10株から100株に変更いたしました。

(2) 変更の日程

効力発生日 平成25年10月1日(火)

(ご参考) 株式売買後の振替手続の関係で、東京証券取引所および名古屋証券取引所における当社株式の売買単位は、平成25年9月26日(木)付けをもって、10株から100株に変更されました。

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益	32円54銭	35円87銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	32円47銭	35円80銭

4. 補足情報

(1) 業績

(連結業績)

(単位：億円)

	25年3月期	26年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
売上高	309	323	4.6	654
営業利益	140	151	7.8	308
経常利益	142	154	8.2	313
当期純利益	87	92	6.2	189

(2) セグメント別営業収益

(連結業績)

(単位：億円)

	25年3月期	26年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
《オートオークション》				
出品手数料	59	58	△2.0	122
成約手数料	52	56	8.0	114
落札手数料	75	81	8.1	163
商品売上高	3	3	1.4	6
その他の営業収入	34	35	1.9	70
オートオークション計	225	235	4.3	477
《中古自動車等買取販売》				
中古自動車買取販売	39	38	△2.4	78
事故現状車買取販売	16	18	13.1	36
中古自動車等買取販売計	55	57	2.2	115
《その他》				
廃自動車等のリサイクル	19	22	15.4	43
廃ゴムのリサイクル	5	5	△0.7	13
中古自動車の輸出手続	2	2	16.4	4
代行サービス	-	-	-	0
その他	-	-	-	0
その他計	27	31	12.1	61
合計	309	323	4.6	654

(3) 設備投資額、減価償却費

(連結業績)

(単位：億円)

	25年3月期	26年3月期		
	第2四半期	第2四半期	増減率(%)	通期予想
設備投資額				
支出ベース	3	42	1,198.2	80
完工ベース	3	80	2,159.9	85
減価償却費	16	17	7.2	37